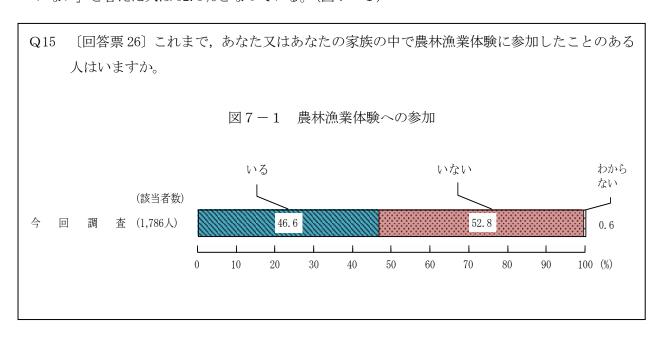
# 7 農林漁業体験への参加や環境への配慮について

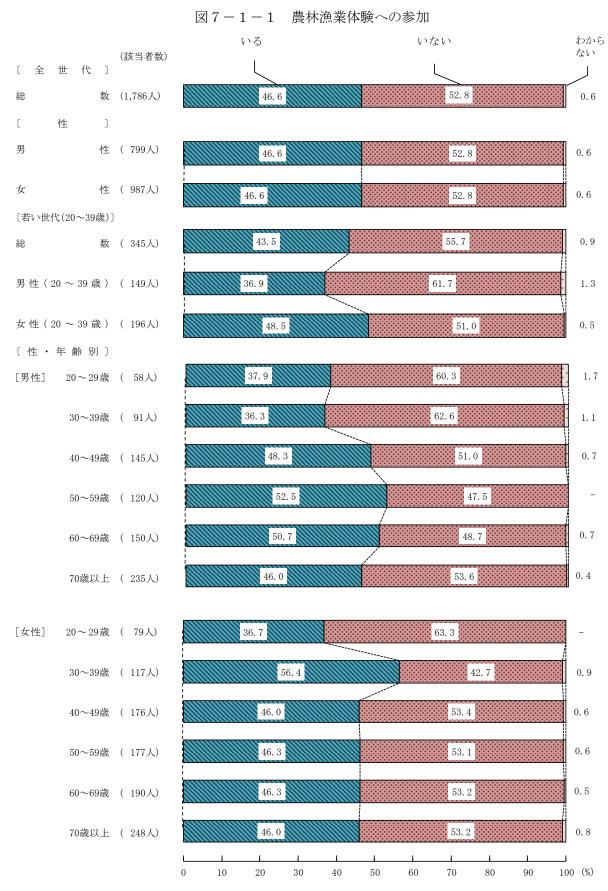
## (1)農林漁業体験への参加

家族の中で農林漁業体験に参加したことのある人はいるか聞いたところ、「いる」と答えた人が 46.6%、「いない」と答えた人は 52.8%となっている。(図 7-1)



農林漁業体験への参加について、性別に見ると、大きな差異は見られない。

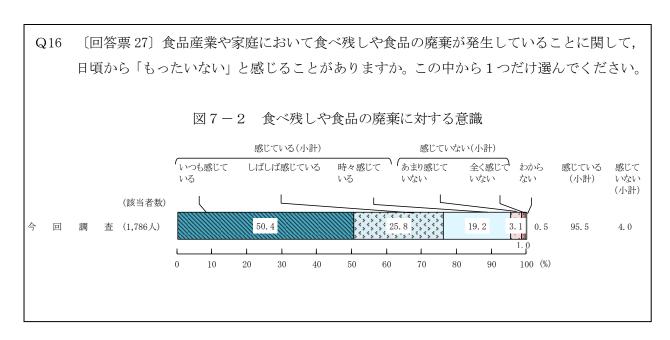
性・世代間別に見ると、『いない』と回答した人の割合は若い世代(20~39歳)の男性で高くなっている。



- 101 -

## (2) 食べ残しや食品の廃棄に対する意識

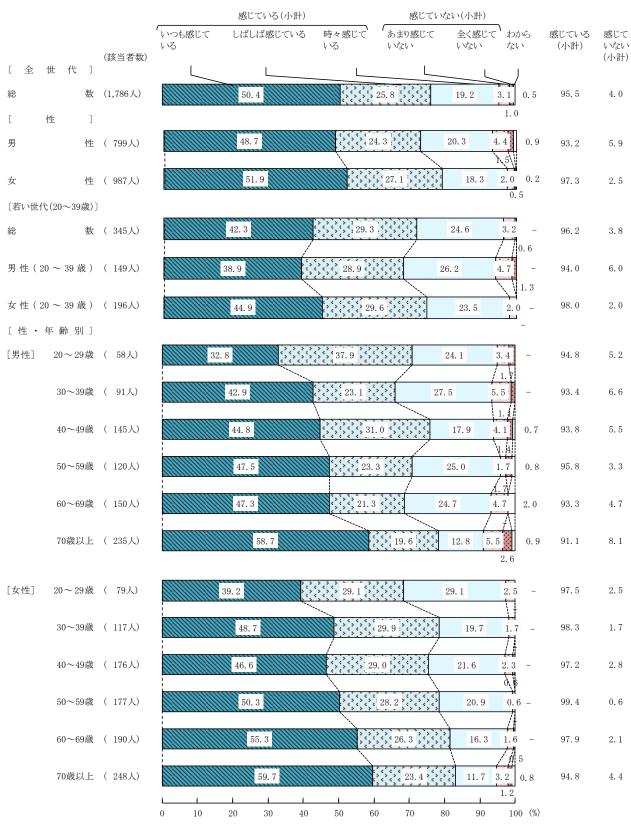
食べ残しや食品の廃棄が発生していることに関して、「もったいない」と感じることがあるか聞いたところ、『感じている』と回答した人の割合が 95.5%(「いつも感じている」 50.4%+「しばしば感じている」 25.8%+「時々感じている」 19.2%)、『感じていない』と回答した人の割合が 4.0%(「あまり感じていない」 3.1%+「全く感じていない」 1.0%)となっている。(図 7-2)



食べ残しや食品の廃棄に対する意識について、性別に見ると、男女ともに『感じている』と回答した 人の割合は9割を超えている。

性・年齢別に見ると、『感じている』と回答した人の割合はすべての年代で9割を超えている。

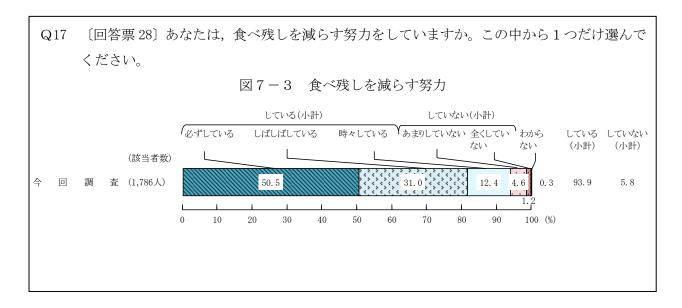
図7-2-1 食べ残しや食品の廃棄に対する意識



## (3) 食べ残しを減らす努力

食べ残しを減らす努力をしているか聞いたところ、『している』と回答した人の割合が 93.9%(「必ずしている」50.5%+「しばしばしている」31.0%+「時々している」12.4%)、『していない』と回答した人の割合が 5.8%(「あまりしていない」4.6%+「全くしていない」1.2%)となっている。

(図7-3)



食べ残しを減らす努力を『している』と回答した人の割合は、全ての世代において概ね9割を上回っ ている。

している(小計) していない(小計) しばしばしている 時々している あまりしていない 全くしていない わから / 必ずしている している していない (該当者数) ない (小計) (小計) 〔全世代〕 4. 6 総 数 (1,786人) 50.5 0.3 93.95.8 1.2 性 ) [ 5. 5 27. 9 53. 4 10.6 0.5 性 (799人) 92.0 7.5 2.0 13.8 48. 1 4.0 0.1 性 (987人) 95.4 4.5 0. 5 〔若い世代(20~39歳)〕 36. 2 43.5 5.5 数 (345人) 93.6 6.4 0.9 男性(20~39歳)(149人) 49.7 28.9 6.0 92.6 14.1 7.4 ₩1.3 女性(20~39歳)(196人) 41.8 94.4 5.6 38.8 5. 1 0.5 [性·年齡別] 22.4 6.9 [男性] 20~29歳 (58人) 62. 1 8.6 91.4 8.6 33. 0 30~39歳 (91人) 41.8 18.7 4.4 93.4 6.6 28. 3 40~49歳 (145人) 53. 1 9.7 6.9 91.0 9.0 50~59歳 (120人) 42.5 40.8 95.8 4.2 12.5 2.5 31. 3 60~69歳 (150人) 45.3 12.0 6.7 88.7 9.3 18.3 70歳以上 (235人) 66.8 92.3 7.2 2.1 41.8 [女性] 20~29歳 ( 79人) 41.8 93.7 ∜.3 41.9 30~39歳 (117人) 36.8 16. 2 94.9 5. 1 5. 1 39. 8 40~49歳 (176人) 40.9 94.9 14.2 4.0 1. 35. 6 50~59歳 (177人) 42.4 18.1 3.4 0.6 96.0 3.4 25. 8 60~69歳 (190人) 55.8 15.3 3.2 96.8 3.2 27. 0 70歳以上 ( 248人) 58. 9 9.3 95.2 4.0 4.8 0.8

図7-3-1 食べ残しを減らす努力

50

60

70

80

90

40

100 (%)

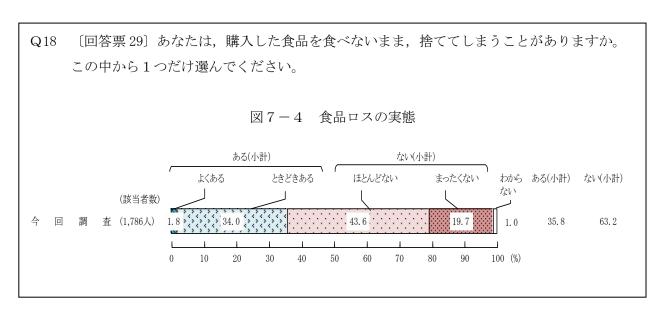
10

20

30

# (4) 食品ロスの実態

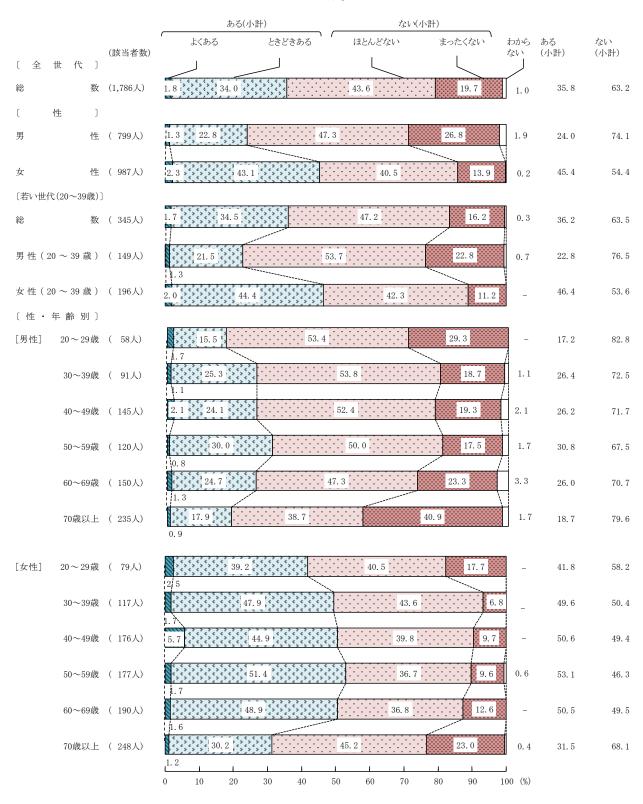
購入した食品を食べないまま、捨ててしまうことがあるか聞いたところ、『ある』と回答した人の割合が 35.8% (「よくある」1.8%+「ときどきある」34.0%)、『ない』と回答した人の割合が 63.2% (「ほとんどない」43.6%+「まったくない」19.7%)となっている。(図7-4)



性別に見ると、購入した食品を食べないまま、捨ててしまうことが『ある』と回答した人の割合は女性で高く、『ない』と回答した人の割合は男性で高くなっている。

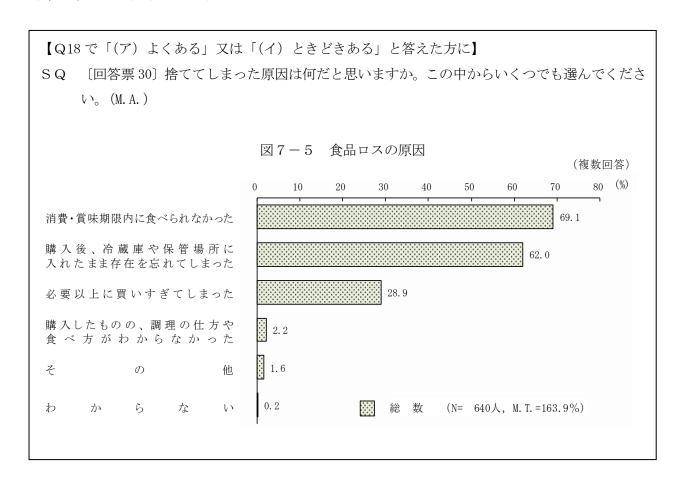
性・世代間別に見ると、『ある』と回答した人の割合は若い世代(20~39歳)の女性で高くなっている。

図7-4-1 食品ロスの実態



## (5) 食品ロスの原因

購入した食品を食べないまま、捨ててしまうことが『ある』と回答した人に、捨ててしまった原因を聞いたところ、「消費・賞味期限内に食べられなかった」を挙げた人の割合が 69.1%と最も高く、以下、「購入後、冷蔵庫や保管場所に入れたまま存在を忘れてしまった」 (62.0%) の順となっている。 (複数回答、上位 2 項目) (図 7-5)



食品ロスの原因について、世代間別に見ると、若い世代(20~39歳)では約8割が「消費・賞味期限内に食べられなかった」を挙げている。

表7-5 食品ロスの原因

(複数回答)

							(1交页	(四合)
	該	に消	入購 れ入	必無	食購	そ	わ	
	当	食費べ・	れたまま存へ後、冷	要以上に	べ方が	000000000000000000000000000000000000000	カュ	
		ら 賞 れ 味 な	在産を忘	買いすぎ	分から調	の	Ġ	計 (M.T.)
	者	か期	れてしま	ってしま	り っ な か 仕	000000000000000000000000000000000000000	な	
		っ限	ぉ ‴ っ 所	かつ	っ方			
	数	た内	たに	た	たや	他	<b>,</b> ,	
	人	%	%	%	······································		%	%
[全世代]			, -	, -	, -	,	, -	,
総数	640	69. 1	62.0	28.9	2. 2	1.6	0.2	163. 9
性		00.1	02.0	20.0	J. 2	1.0	J. <u>L</u>	100.0
男性	192	68.8	60.4	27.6	2. 1	1.0	0.5	160. 4
女性	448	69. 2	62.7	29.5	2.2	1.8	_	165. 4
〔若い世代(20~39歳)〕								
総数	125	78. 4	56.8	28.0	1.6	1.6	_	166. 4
男性(20~39歳)	34	79.4	58.8	20.6	2.9	-	_	161.8
女性(20~39歳)	91	78. 0	56.0	30.8	1. 1	2.2	_	168. 1
〔性・年齢〕								
(男性)			00.0					100 0
20 ~ 29 歳	10	90.0	60.0	10.0	-	-	_	160.0
30 ~ 39 歳	24	75. 0	58. 3	25. 0	4. 2	_	_	162. 5
40 ~ 49 歳	38	76. 3	68. 4	34. 2	2.6	_	_	181.6
50 ~ 59 歳 60 ~ 69 歳	37 39	73. 0 64. 1	59. 5 61. 5	27. 0 20. 5	5. 1	_	2.6	159. 5 153. 8
60 ~ 69 歳   70 歳 以 上	39 44	54. 5	61. 5 54. 5	20. 5 34. 1	5. I -	4. 5	∠. v _	
( 女 性 )	44	04. 0	04. 0	54. I	_	4. 0	_	147. 7
20 ~ 29 歳	33	84.8	42.4	36. 4	_	3.0	_	166. 7
30 ~ 39 歳	58	74. 1	63. 8	27. 6	1. 7	1. 7	_	169. 0
40 ~ 49 歳	89	77. 5	70.8	27. 0	2. 2		_	177. 5
50 ~ 59 歳	94	71. 3	63.8	21. 3	3. 2	2. 1	_	161. 7
60 ~ 69 歳	96	58. 3	65. 6	34. 4	3. 1	1.0	_	162. 5
70 歳 以 上	78	60.3	56. 4	34.6	1.3	3.8	_	156. 4